

STELLAMCCARTNEY

ステラ マッカートニーがカーラ デルヴィーニュを起用した 2024 年 サマー コレクションキャンペーンを発表

ステラ マッカートニーは、2024 年 サマー コレクションのキャンペーンを展開します。同コレクションは、実に 95% が環境に配慮した素材から作られた、ブランド史上最もサステナブルなコレクションとなります。環境活動家、モデル、そして俳優のカーラ デルヴィーニュを起用し、南ロンドンにあるヴェオリア社(Veolia)のリサイクル工場で撮影されたキャンペーンイメージは、廃棄物の中に見出される美しさ、より循環性のある未来への希望、そしてステラが率先するサステナブルなソリューションがテーマとなっています。

2000 年以來、年間の衣料品生産数は倍増し、2014 年には初めて 1,000 億着を超えました。世界で 1 年間に捨てられてしまう衣類の量は 9,200 万トン、秒換算すると、毎秒トラック 1 台分の衣料が廃棄され、焼却または埋め立て処分されていることとなります。埋立地に運ばれる衣料廃棄物の 90%以上は再利用やリサイクルが可能であるにもかかわらず、新たなプロセスを経て再び衣料品として生まれ変わるのはそのうちの 1%にも満たません。それどころか、繊維産業では、新たな衣料品を生産するために、毎年 9,800 万トンもの再生不可能資源が消費されています。

ステラ マッカートニーでは、廃棄物を削減するための革新的方法を常に模索しています。2016 年からはリサイクルカシミアを使用し、2017 年からはリサイクル可能な再生ナイロン繊維「Econyl®」を使用することで、これまでにナイロンの廃棄量を 10 トン以上削減することに貢献しました。また、リンゴやヴーヴ・クリコのシャンパーニュ製造過程で出るブドウの搾りかすを原料として、動物皮革に代わるヴィーガン素材の製品を製造するなど、産業共生型プロジェクトにも取り組んでいます。

また、ステラ マッカートニーのフラッグシップショップで展開される繊維衣料とその引き取りシステムも現在検討されており、プロテイン・エヴォリューション社(Protein Evolution)による「BioPure™(バイオピュア™)」テクノロジーを活用したポリエステル素材のパーカーを発表しました。これは、酵素ベースの生物学的リサイクルと AI を組み合わせることで繰り返しリサイクル可能な再生ポリエステルを作り出す技術です。ステラは、自身が共同設立者として持続可能な投資ファンド、SOS ファンドを通じてこの革新的技術を支援しています。さらには、ステラ マッカートニーでは、素材のリセールプラットフォーム「ノナ ソース(Nona Source)」から再利用されたデッドストック生地など、リサイクル素材をサプライチェーンに組み込んでおり、アイコン的な「ファラベラ(Falabella)」バッグのハンドルやライニングを始め、2024 年 サマー コレクションのアイテムにも多く採用しています。

性別や世代の境界を曖昧にしたエイジレスなコレクションでは、タイムレスなステラのアーカイヴアイテムや、かつてステラが両親とシェアし、今では娘たちがステラとシェアしているアイテムが再解釈されています。テクスチャー、プロポーション、そしてデコレーションに重点が置かれたコレクションでは、サヴィルロウ テーラリング、オーガニックコットンデニム、デイトウナイト ドレスなどと並び、2024 年に 15 周年を迎えヴィーガンの'it'バッグの始まりである、アイコン的なファラベラトートが、革新的なニューエディションで登場しています。

環境活動家としてステラから厚い信頼を以てキャンペーンに起用されたカーラ デルヴィーニュは、エコレゾリューション(EcoResolution)の理事を務め、生態系の回復から教育資源まであらゆる取り組みを支援する慈善団体、イニシアティブアース(Initiative Earth)の創設者でもあります。

カーラに加えて、同じく環境活動家であるアリゾナ ミューズとアリス エイディもキャンペーンに参加。ヴェオリア社のリサイクル工場を舞台に、同社の北欧地域の専務であり Circular Fashion Innovation Network(CFIN)の顧問委員を務める Gavin Graveson とともに撮影されたキャンペーンでは、循環型エコノミーの無限の可能性が強調されています。

2024 年 サマー コレクションはステラ マッカートニーのブティック、および stellamccartney.com にて発売中です。